

# 御成門

【夢】【志】【誇り】を育む学校

学園だより3月号  
令和8年3月2日  
港区立御成門学園  
校長 阿部 俊幸

深い学びを目指して

校長 阿部 俊幸

現在、次期学習指導要領の改訂に向けて、文部科学大臣の諮問を受けた中央教育審議会での議論が活発に進められています。学習指導要領は、国の教育課程の基準となるもので、およそ10年に一度改訂が行われます。グローバル化、情報の進展、技術革新など社会の変化を見据え、子供たちがこれからの時代を生き抜くために必要な資質・能力が検討されています。

今年度9月下旬には、中央教育審議会教育課程特別部会より、これまでの議論をまとめた『論点整理』が発表されました。全8章から構成されるこの文書の第1章には、次期学習指導要領に向けた基本的な考え方が示されています。

## 【基本的な考え方】

生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手を「みんな」で育むため、

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実装(Excellence)
- ② 多様性の包摂(Equity)
- ③ 実現可能性の確保(Feasibility)

の3つの方向性を踏まえて議論を行う。

『論点整理』を読み込んでいくと、「深い学び」という言葉が繰り返し登場します。現行の学習指導要領でも、子供たちに「生きる力」を育むため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められています。「深い学び」とは、得た知識が構造化され、状況に応じて自在に活用できる状態を指します。その具体的な姿として、以下のような学びが挙げられています。

- 事象の中から自ら問いを見だし、課題の追求、課題の解決を行う探求の過程に取り組む。
- 精査した情報を基に自分の考えを形成したり、目的や場面、状況に応じて伝え合ったり、考えを伝え合うことを通して集団としての考えを形成したりしていく。
- 感性を働かせて、思いや考えを基に、豊かに意味や価値を創造していく。

港区教育委員会においても、「深い学び」の実現を目指し、複線型授業の推進を図っています。これは、「同じ教室で多様な学習活動が同時に行われる授業形態」であり、「教師の適切な指導・支援のもと、子供たちが主体となり、様々な学習リソースにアクセスし、自らのペースで学ぶ授業」を意味します。

本学園でも、タブレット端末の効果的な活用を進めながら、各単元において複線型授業を適切に取り入れ、一人一人の子供たちがより「深い学び」を実現できるよう、研究と実践を積み重ねてまいります。

## 3月の予定

		1～6年生	7～9年生
1	日		
2	月	音楽朝会 B時程5時間授業(全学年)	全校朝礼 都立一般合格発表 3時間授業(9)
3	火	全校朝会	新入生説明会 内科事前検診(8)13:30～
4	水	安全指導 補習タイム	広島校外学習(8)
5	木	算数タイム 委員会 縦割り班活動	広島校外学習(8)
6	金	クラブ活動	広島校外学習(8) 研究発表会4時間授業(7,9)
7	土		
8	日		
9	月	読書タイム B時程5時間授業(全学年)	⑤⑥救急救命講習会(9)
10	火	全校朝会	校外学習(9) ESAT-J(7,8)
11	水	児童集会	避難訓練(津波)
12	木	算数タイム	⑤⑥主権者教育(9)
13	金	環境タイム	後期専門委員会
14	土		
15	日		
16	月	読書タイム	生徒朝礼
17	火	全校朝会	卒業式予行
18	水	卒業式予行(5,6) 5,6年 15:20 下校予定	
19	木	算数タイム	卒業式 10:00
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	給食終	保護者会(7,8)
24	火	卒業式(5,6) ※1～4年は休業日	
25	水	修了式(1～5) ※6年は休業日 給食なし	修了式 給食なし
26	木	春季休業日(始)	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

### スクールカウンセラー来校日

3月2・9(月) 都sc(小)  
 3月3・10(火) 区sc(小)  
 3月5・12・19(木) 都sc(中)  
 3月2・9・16・23(月) 区sc(中)

### スクールソーシャルワーカー来校日

3月5・12・19(木) ssw(小)  
 3月5・12(木)・16(月) ssw(中)

### 小学校目標 1年間の生活を振り返ろう

この1年間で、できるようになったことや今後挑戦したいことなどを意識させていきます。学習以外にも、挨拶や時間のこと、身の回りの整理整頓、友達との関わり方など多くのことを振り返り、新年度が気持ちよくスタートできるよう励ましていきます。

(生活指導主任)

### 中学校目標 1年の生活態度を振り返ろう

気持ちの良いあいさつ、時間を守る、授業に一生懸命取り組むなど、よい生活態度を1年間続けることはできたでしょうか。今年度も残りわずかです。今月は改めて自身の生活態度を見直して、よい形で次年度を迎えましょう。

(生活指導主任)

### 【令和7年度 港区教育委員会表彰】

御成門中学校ダンス部 第13回 全日本小中学生ダンスコンクール 金賞  
 8年 Aさん 令和7年度 薬物乱用防止ポスター・標語部門 優秀賞  
 8年 Mさん OCEAN MAN World Championship Finals 世界大会出場  
 9年 Iさん 第56回 日本少年野球選手権大会 東京都予選 優勝  
 3年 Kさん 第59回 書心学生展 東京都教育委員会賞  
 5年 Nさん 第69回 日本学生美術展 特選  
 6年 Hさん 第42回 全国小・中学生作品コンクール 子ども文化・研究所理事長賞

## 【赤十字募金について】

このたびは赤十字募金にご協力いただき、ありがとうございました。代表委員会では、中学校の生徒会と協力し、事前にパワーポイントを使って、小学校・中学校で赤十字の活動について説明し、学園のみなさんに募金を呼びかけました。その呼びかけに応じていただき、多くの温かいお気持ちが集まりました。いただいた募金は、バヌアツ・ルワンダの水と衛生環境の整備や災害対策など、人の命を守る活動に役立てられます。心より感謝申し上げます。

(特別活動部)



## 【ふれあい月間】

ふれあい月間の取組の1つとして、スクールカウンセラーと連携をして「ふれあい授業」を行いました。

ニコニコすごろくを活用して、相手の「すてきだな」「頑張っているな」「真似したいな」などの良いところを見つけたり、自分のよいところを認めてもらったりしながら、他者との友好的な関係づくりや自己有用感を育めるような取り組みをしました。お互いに笑顔になり、学級が和やかな雰囲気になりました。

(特別支援コーディネーター)



## 【ASEAN 交流会】

区域にある「日本アセアンセンター」の方々が来校し、学年ごとにテーマにそった活動を行いました。ASEAN交流とは、ASEAN諸国の異文化に触れて、日本とASEAN諸国の文化の違いに気付きながら互いの国の良さに気付くことや他国への興味をもつことをねらって毎年行っている活動です。言語や楽器、生物などのお話を聞きながら、どの学年も興味・関心をもって楽しく体験をすることができました。

(文化的行事委員会)



## 【令和8年度スペシャルニーズアシスタントの申し込みについて】

令和7年度より配置されているスペシャルニーズアシスタントは在籍学級担任の指示のもと、学習場面での支援に加え、学校生活を送る上での困難さをもつ児童・生徒への支援も行います。

スペシャルニーズアシスタントによる支援を希望されるご家庭は3月6日(金)までに小・中学校それぞれの副校長または学級担任までお知らせください。

\*今年度支援を受けている児童・生徒も新たに申請をお願いいたします。

## 御成門中学校の主な行事の紹介

### 【1月28日(水)】平和講話(8年)

8年生がテレビ局の報道記者の方を講師としてお招きして、平和学習を行いました。講師の方は、世界各地で人権をテーマに取材を続けてこられました。講話の中では、ご自身の経験をもとにして著した元子供兵士を題材とした絵本の読み聞かせをしていただきました。



「生まれた国が違うだけで命の危険にさらされる現実を知ってほしい」という講師の方の思いが講話を聞いている生徒たちも伝わりました。3月上旬に実施する広島校外学習に向けて、自分たちの足元から平和を創っていく責任・希望について意識する、貴重な学びの時間となりました。

### 【2月3日(火)】避難訓練

訓練日時の事前通告をせずに避難訓練を実施しました。

訓練は授業中に地震が発生し、その後火災が発生したという想定で行われました。地震発生時の身を守る初動行動、火災が発生した際の適切な避難行動がとれていました。また、校庭に避難した後の集合・点呼もスムーズに行われました。

### 【2月6日(金)】みなと科学館見学

8年生が港区立みなと科学館を見学しました。到着後、全員で2階にあるプラネタリウムを観賞し、季節の星座や天体の動きを学習しました。



その後、学級ごとに、館内の常設展示コーナーの見学、実験室で液体窒素の演示実験の観察、同じ建物の中にある気象庁気象科学館の見学を行いました。授業で学んだ理科の知識が、みなと科学館での体験で「見て・触れて・楽しむ」ことにより、実感を伴った深い理解につながりました。



### 【～2月13日(金)】おいしいもの総選挙

食育の一環として、「みんなの投票で決まる 令和七年度御成門中学校給食 おいしいもの総選挙」を実施しました。



今年度提供された給食の中から、食育の視点を基に、行事給食、郷土料理給食、コラボ給食、世界の料理給食、チャレンジ給食の5つの部門に30の給食がノミネートされました。全校生徒・職員は部門ごとに投票を行い、得票数の多い献立は3月以降順次提供予定です。投票を通して生徒たちが、給食の内容や自らの給食への向き合い方を振り返ることが目的です。

文部科学省は、食育に「食事の重要性」「心身の健康」「食品を選択する能力」「感謝の心」「社会性」「食文化」の6つの視点を定めています。本校も教育課程に食育を位置づけ、学校における食育を推進しています。

### 【ふれあい月間】いじめ防止に関する授業

2月は東京都教育委員会が定める「ふれあい月間」の第3回目です。この取組の一環として、アンケート調査を実施



したり、学年ごとに特別な教科道徳の時間に授業を行ったりしました。いじめ防止に関する授業では、7年生は「私もいじめた一人なのに…」、9年生は「卒業文集 最後の二行」という題材を用いました。また、8年生はイラスト教材を用いて、いじめに該当する場面を探したり、これからの自分たちの生活について話し合いをしたりしました。各学年とも、いじめが起きる理由や自分ならどう行動するかを話し合い、真剣に向き合う姿が見られました。また、『周りの反応もいじめを支えることにつながる』という気づきも多くありました。



いじめは絶対に許さないという意識をこれからも育成していきます。

### 【御成門中生の活躍】(敬称略)

- ・MINATO シティーマラソン 2025 大会ボランティア  
感謝状 Sさん、Hさん
- ・吹奏楽部  
第59回東京都中学校アンサンブルコンテスト 銀賞
- ・東京都教育委員会表彰  
Iさん  
(表彰基準1：地道な活動を継続的に行い、他の児童・生徒等の範となる者)
- ・第75回“社会を明るくする運動”東京都推進委員会主催作文コンテスト 佳作 Mさん